

コロナ禍で多くの行事が中止・縮小されていますが、感染予防対策を十分し、諏訪季節大学会を開催いたしました。

## 第377回 諏訪季節大学会(公益化10周年記念講演会)

ジャーナリスト

### 池上 彰 先生 講演会

「コロナ禍で学ぶということ」

期 日 令和3年10月6日(水)

場 所 岡谷カノラホール

公益化10周年記念講演会として、池上彰先生を講師にお迎えし講演会を開催いたしました。「コロナ禍で学ぶということ」をテーマに、ご講演いただきました。今まで別々に考えていた歴史上の出来事が、背景として感染症があったという見方をするとつながっているということ、多くの例を挙げてお話しいただき、これからの教育への示唆をいただきました。



#### 【先生方からの感想】

- ・感染症と人間、世界の歴史の流れがわかり、14世紀頃からの世界史がおもしろいと思える内容でした。今後の歴史をつくっていく上で、私たち教師の役目は大事なのだと思えるお話でした。現在が、2050年にどのような歴史として語られるのかという視点は、子ども達とも共有していきたいです。
- ・歴史の授業にも通じるご講演だったので、授業でも生かすことができ有り難かったです。今、この状況が将来、新たな生活の発見等、プラスの歴史になっていくことを願い、自分の職責を果たしていきたいと思いました。
- ・「コロナ禍 = 何もできない」とずっと思っていたのですが、今だからこそできることや、時代や歴史が変わるときだとお話をお聞きし、では今私にできることは何だろうと考えさせられました。貴重な講演を聴くことができ良かったです。ありがとうございました。
- ・私自身が今、コロナ禍の教育をつくっているんだということを念頭におき、流されるのではなく、流れをつくる一人として歩んでいきたいなと思いました。こうした機会をつくって下さり、ありがとうございました。
- ・池上先生の知識の幅の広さや、深さに圧倒されました。どの情報が正しいのか、そこから私たちはどう行動していくべきか、変化の多い時代を生き抜く子どもたちに必要な教育を考えていかなければならないと、また気持ちを新たにしました。

# 第4回社員総会 10月21日(木)



## 【池田教育会長あいさつ】

4月からスタートした今年度の諏訪教育会は、コロナの影響を受けながらも臨機応変に対応していただき予定していた行事をほぼ実施できていることに感謝申し上げます。

後半も、コロナの状況を見ながら進めていくことになるが、みなさんにご迷惑のかからないよう進めて参りたい。本日は、来年度を見通した協議内容が予定されているが、みなさんの忌憚のないご意見をお聞かせいただき、来年度の諏訪教育会140周年を無事迎えられるようお願いしたい。

## 【協議】

- (1) 令和3年度 諏訪教育会事業等中間報告  
各部中間報告  
中間会計報告
- (2) 諏訪の子どもや教育を語る会実施計画について
- (3) 教職員バスケットボール大会実施計画

## 【連絡】

- (1) 信教関係について
- (2) 諏訪教育会創立140周年沿革史について
- (3) 諏訪季節大学会について



## <造形遊び素材の紹介と利用促進のお願い 図工・美術委員会 小池委員長より>

諏訪教育会図工・美術委員会で貸し出している造形遊び素材に、ここ2年で新たな素材が加わりました。各校に配布してある「造形遊び貸し出しリーフレット 令和3年度新装版」をご覧ください、ぜひ活用してみてください。

## 【社員の皆さんからの意見・要望】

「諏訪育博物館のさらなる利用について」

教育会が運営している博物館は全国的にも珍しい。諏訪教育博物館には、常設展と企画展があり、常設展は今後のリニューアルも検討している。企画展は教職員バスケットボール大会の歴史、各校の運動会や文化祭のプログラムの展示、児童生徒絵画作品展、書道展など教職員にとって大変刺激を受ける内容である。是非、多くの方に見学していただきたい。

「教育会研修旬間の意義について」

国語教育学会では、県外の講師をお招きする予定だったが、予定を変更してリモートによる開催とした。今回はリモート開催ということや飛び入りの参加も可としたこともあり、例年より多い25名の参加があった。教育会研修旬間を設けることで多くの先生の参加につながっている。校内の研修や市町村教育委員会による研修も充実してきているが、それぞれの研修をふまえて計画的に研修することができたという声が上がっている。





## 第84回赤彦祭 10月2日(土)

郷土の歌人で教育者でもあった島木赤彦先生をしのび、歌碑が建つ富士見公園で赤彦祭が行われました。コロナ対策により参加者が限られる中、諏訪教育会からは、池田会長、小口研修部長の2名が参加しました。

## 赤彦の歌に親しむ集い 10月15日(金)

島木赤彦研究会名誉会長小口明先生、島木赤彦研究会前会長行田喜信先生をお招きし、赤彦の歌に親しむ集いが開かれました。参加者は「担任した子ども(たち)とのうた」「二人の妻のうた」「諏訪湖の情景のうた」「さまざまな山のうた」「七人のわが子のうた」「いろいろな動物のうた」の6つ小グループにわかれ、十五首ずつ提示していただいた赤彦の歌から自分のお気に入りの一首について味わい、自分なりの解釈を気軽に語り合い交流しました。



## 教育会館リニューアル情報

### 大会議室プロジェクター

大会議室用にプロジェクターを購入しました。今まで以上に見やすくなりました。



### 飲料水自動販売機 通用口手前に設置

会員や来館者の要望を受け、7月に飲料水自動販売機を設置しました。価格は来館者の福利厚生を目的として設定しました。



### 科学室LED化・床貼り替え



科学室の天井LED工事・床の貼り替え作業が終了しました。

これにより、明るい照明、使いやすい部屋となりました。

会館にお越しの際はご利用ください。